

月別報告状況

表1 市立幼稚園・学校での確認件数(教育委員会教育推進課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H21年度	6	10	9	3	3	6	5	6	3	1	2	7	61
H22年度	3	3	9	7	12	6	9	9	2	0	3	2	65
H23年度	4	6	4	2	1	2	6	6	3	0	4	3	41

表2 認可保育所での確認件数及び人数(子ども未来局保育課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H21年度	4	4	5	3	4	1	1	0	0	0	1	2	25
H22年度	0	7	2	1	3	5	1	3	3	4	1	1	31
H23年度	0	20	15	1	12	15	11	7	5	22	3	1	112
H22年度	3	4	6	3	4	4	1	2	2	1	1	3	34
H23年度	8	14	11	16	10	10	5	6	10	4	26	32	152

表3 児童会館での確認件数及び人数(子ども未来局子ども企画課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H22年度	2	2	3	1	4	6	9	4	4	4	7	4	50
H23年度	2	7	3	1	31	10	41	10	4	8	15	6	138
H22年度	2	1	4	3	4	4	6	6	3	7	5	5	50
H23年度	3	2	4	3	13	4	23	9	3	12	8	10	94

表4 保健所・区保健センターへの市民相談件数及び人数

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H21年度	2	3	0	2	2	11	2	4	1	0	0	2	29
H22年度	1	0	3	2	6	2	7	11	8	9	3	1	53
H23年度	2	0	21	2	37	5	9	75	14	10	10	1	186
H22年度	1	1	3	3	2	1	2	6	2	0	10	4	35
H23年度	0	0	3	3	1	1	1	8	3	0	31	22	73

区別報告状況

表5 区別確認件数 (平成23年度合計)

各月	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	その他	計
教育委員会	10	6	6	5	3	1	1	4	4	1	0	41
認可	5	12	7	1	0	4	0	0	2	3	0	34
保育所	9	30	21	9	0	13	0	0	11	59	0	152
児童会館	11	8	9	3	0	2	3	3	3	8	0	50
市民相談	6	1	4	2	1	2	3	2	5	1	8	35
人数	4	1	2	18	1	2	7	0	8	26	4	73

報告対象施設数

- 教育委員会集計 ~幼稚園13園、小学校204校、中学校97校、高等学校8校、特別支援学校4校、分校2校(小中併置校1校を含む)
- 保育課集計 ~認可保育所194施設、公設民営3施設、公立保育所21施設
- 子ども企画課集計 ~児童会館104施設、ミニ児童会館67施設

アタマジラミの確認報告については、現行法令等による届出義務はなく、関係施設に協力を依頼し、統括部署で情報を収集しているものです。このため、「確認件数」は必ずしも「発生件数」ではありませんのでご了承ください。

平成23年度確認件数、前年度より減少

1. アタマジラミ確認件数及び市民相談件数(表1~表5)

札幌市アタマジラミ対策連絡会は、市内関係機関による情報の収集・共有化及び組織的な対策を行うため、平成19年から組織しております。事務局では、3ヶ月ごとに、市立幼稚園・学校、認可保育所、児童会館から、アタマジラミの確認報告を受け、それらを集計することで、札幌市におけるアタマジラミの

月別・区別報告を行っております。
(1) 月別報告状況(表1~表4)
表1から表4は、各機関における、アタマジラミ確認件数及び人数を、月ごとに集計した結果となります。平成23年度における各機関での確認件数は、市立幼稚園・学校では

(2) 区別報告状況(表5)

表5は、平成23年度のアタマジラミ確認件数を区別にまとめた表になります。平成23年度は、どの区でも報告がありました。前年度と比較すると、確認件数は減少していますが、特に、中央区、北区、東区、白石区、西区、手稲区では、感染人数が多く、アタマジラミの根絶にはいたっていないのが現状です。

5041件、認可保育所では34件、児童会館では50件でした。

2. アタマジラミ対策方法

アタマジラミの早期発見・早期駆除を行うために、アタマジラミの生態やアタマジラミに感染してしまった際の対応についてまとめます。

① アタマジラミの生態について



大きさ
 虫：2〜4ミリメートル
 卵：0.4ミリメートル

生態
 頭皮から血を吸います。血を吸われるとかゆみがあります。メスは1日に約8個、一生に200個の卵を産みます。

➡ 頭を頻繁にかいている子どもにも要注意

感染の仕方

- ・ヒトからヒトへうつります。
- ・頭髮が直接触れ合う時
- ・頭髮に触れるものを共用した時

② アタマジラミが発生した時?

(1) 落ち着いた対応を

アタマジラミが寄生している子どもを見つけても、冷静に対応しましょう。また、不要な不安や誤解を与えないように、子どもや保護者への言動には注意しましょう。

➡ アタマジラミの発生と清潔の程度に関連性はありません

(2) 蔓延防止に努める

アタマジラミは、頭髮が直接触れ合ったり、頭髮が触れるものを共有することによってうつります。

➡ 昼寝の時は距離をおく

- クシや帽子などの物の共有をしない
- 衣類や寝具などの管理を徹底する
- 施設内を掃除機などで清掃する
- 感染が広まっていないかチェックする

(3) 保護者へ周知しましょう

蔓延を防ぐために、早めに情報を収集し、保護者に周知しましょう。また、誰に寄生しているかという情報は、職員や寄生されている保護者が把握していれば良いので、他の人にはわからないようにするなど、配慮しましょう。

③ アタマジラミの駆除方法

方法1 すきぐしを用いた駆除

用意するもの

ブラシ・すきぐし、洗面器、ケープ
 使い古しの歯ブラシ、ヘアークリップ

手順1 準備

首から下をケープやバスタオルで覆い、フローリングやお風呂場に椅子を置いて座らせませす。

手順2 ブラッシング

すきぐしが毛先まで引き抜けるように、まずは普通のブラシでブラッシングを徹底的に行います。

手順3 すきぐし

ヘアークリップなどを使用して、髪を小分けにします。小分けにした髪の毛元から毛先に向かってすきぐしですきとります。

➡ すきぐしは片面のみを使用すること

手順4 洗濯

小さな幼虫や卵がクシに挟まったときは、歯ブラシなどで、お湯を溜めた洗面器にそぎ落とします。また、すきぐしは、光にかざして見て、卵などがないか確かめます。

普段使用しているシャンプーで洗髪します。小さな子どもは、大人がしっかりと洗ってあげてください。洗髪後は、ドライヤーを用いてよく乾燥させます。

手順5 点検

明るいとこで頭髮を点検します。卵を見つけた場合、毛を一本一本ハサミで切り取ります。



指で触ると簡単に動く



指で触っても動かない!!

手順6 片付け・清掃

作業終了後、フローリングはしっかりと掃除機をかけ、お風呂場はシャワーで洗い流してください。使用したタオルなどは、アイロンをかけるか、60℃以上の熱湯に10分以上つけてから洗濯しましょう。

方法2 駆除薬の使用

アタマジラミ駆除用の市販薬（スミスリンパウダー、スミスリンシャンプー、アースシラミとりシャンプー）を使用します。使用方法は必ず守りましょう。



新発売!

アタマジラミについて

<http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/shirami.html>

アタマジラミ対策の手引き (PDFダウンロード)

http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/pamphlet_download.html#tebiki

アタマジラミ対策の訪問指導

園児のお昼寝時間などを利用して短時間の出張講座を実施いたします

http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/shirami_renrakukai.html#shidou

実際の虫や卵を見たい! 対処方法の相談がしたい!

お気軽に環境衛生課までご相談ください

Tel 011-622-5165 Fax 011-622-5177

アタマジラミに感染してしまった!